

生活科の探究

4つのサイクル

- ① 思いや願いをもつ
- ② 活動や体験をする
- ③ 感じる・考える
- ④ 表現する・行為する

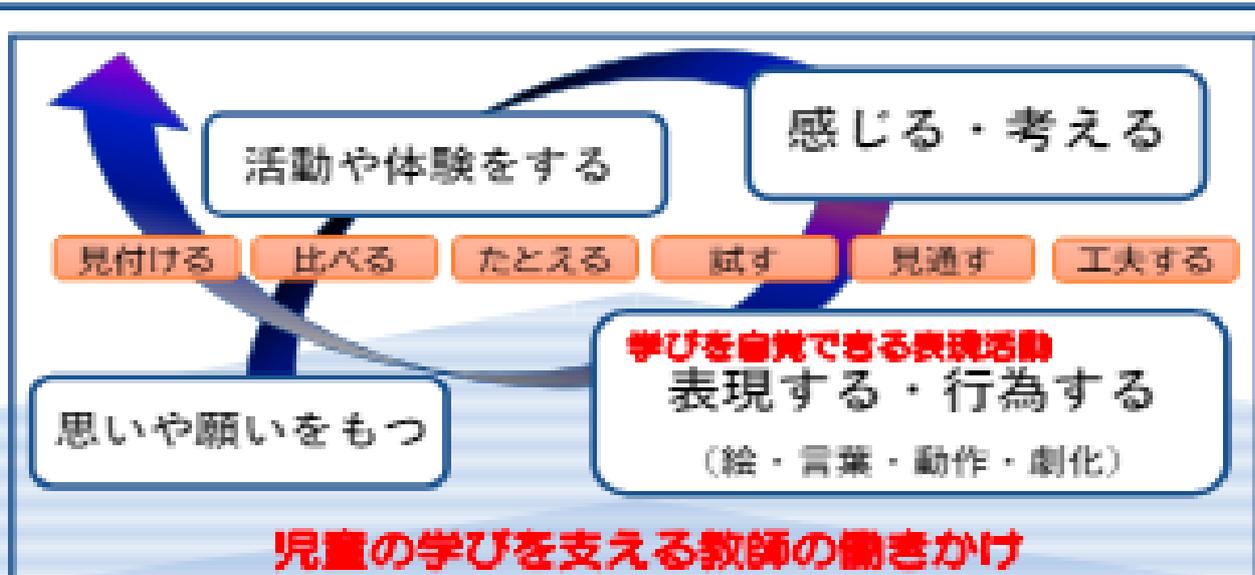
考える

見付ける・比べる・たとえる・試す・見通す・工夫する



4つのサイクルを繰り返していくんだね。
この順番通りに行わなければならないとい
うことではないんだね。

低学年での学び (自覚的な学び)



児童の学びを支える教師の働きかけ

思いや願いを育む環境構成

幼児期までの遊び (学びの芽生え)

今年度2本目の研究授業！
6/26 生活科 1年生 「はなが さいたよ」

めあて

あさがおげんきさくせんをかながえて、かいけつしよう！

本時のポイント

- ①自分の朝顔の変化と友達のものとは比較して新たな気づきに出会う。
- ②朝顔の困っていることを解決することで、花が咲くまでのお世話の意欲がより高まるように思いを再確認する。

○本時の流れ(予定)

- ① 朝顔の困ったことを全体で確認する。(全)
- ② 自分の朝顔を観察する。
- ③ 「あさがおげんきさくせん」を考える。(個) → (ペア)
- ④ 「あさがおげんきさくせん」を話し合う。
- ⑤ 振り返り(作戦を踏まえて、今の思いを手紙に書く。)

○思いや願いをもつための手立て

- ・朝顔に名前をつける⇒自分が朝顔の親になった気持ちをもてるようにする。
- ・朝顔タイムの設定 ⇒生活科以外の時間にも世話する時間を設け、朝顔と関わる時間を多くする。
- ・朝顔元気しらべ ⇒毎朝ボードの名前札を動かすことで、朝顔の健康状態を毎日気にかけるようにする。
- ・朝顔ニュース ⇒児童の書きたいタイミングに合わせて言葉や絵で表現し、情報共有できるようにする。
- ・朝顔に関する本の設置 ⇒児童が気になったことは調べることができるようにする。

低学年部会の困ったポイント

- (1) 解決方法を考えるための資料の提示の仕方について。
- (2) 観察の際の場の設定や視点について。



本日の検討会で、困ったポイントを解決できるような会にしていきたいです。よろしくお願いします。